shab◎n・marikoの

ネコとツンデレな私

愛猫アクアの生き様を師匠とするmarikoの形式
問わず、思うがままに書いていくツンデレなコーナー

第14回
～新アルバム「オトノワ」大解説～

どうも、マリ子です。この連載ではこれまで、あえて音楽とは視点を変えた体験記を書いてきました。それは、ライブでは知れないshab◎nのバックグランドをお伝えすることで、さらに歌を味わい深く感じてもらいたかったから。しかし、今回ばかりは、、、！！このたび遂に5年ぶりとなる待望の2nd.アルバム「オトノワ」をリリースすることができました。今までもこれからもshab◎nが活動を続けていられるのは「音の輪（和・環）を通じて出会ってきた皆さんがいたから。シャボンズの皆さんからは口々に「待望の！」「待ちましたよー！」「なんとあの曲が！！」と言ってくださいます。曲が生まれたらいち早くライブで披露し、駆けつけてくれる皆さんとともに曲を育ててきました。その証拠に、CD化とは言っても、アルバム全13曲の多くが皆にとって既に“愛着”のある曲だったりします。すべて自分たちの手づくりで。先日発売日に行った記念ライブ「オトノワナイト」（通称“レコ発”）も手づくりの愛情を最大限感じてもらえたと思います。（詳しくは公式ブログhttp://jaja-shabon.jugem.jp/?eid=4554をぜひご覧ください）。オトノワの拡がり・・・うれしいことにレコ発ライブ翌日、ファンのある方がファン同士が繋がれる「shab◎n“s FANS community」を立ち上げてくださいました。

今回のアルバムは、作詞作曲編曲から音源作り、ジャケット、歌詞カードデザインに至るまで、制作のすべてをshab◎n自身でやりました。それだけに思い入れが強い。プレスから納品された段ボールを開けた瞬間の感動は、これまでで最大級！実はここだけの話、納品日まで待ちきれず、その前夜に佐川急便営業所まで取りに行ってしまいました。笑。フィルムをそっと、そーっと傷つけない様に開封して、指紋がつかない様にCDを取り出して。こんな大切に思う気持ちは初めてです。そこで！！

今回はそんな目に入れてもいたくないアルバム「オトノワ」を全曲解説をしたいと思います。洋楽CDでよくある第3者によるライナーノーツではなく、自らによるライナーノーツです。笑

アルバムを聴きながら、さらに味わっていただけると嬉しいなぁ。

♪M1「花咲く貴女に」＞ノートルダム清心学園（清心中学校・清心女子高等学校）RR曲

あなたのその場所で、花咲く人であれ。「置かれた場所で咲きなさい」という言葉を私なりに感じ、これから羽ばたく皆に向けて書きました。2番の「描いた夢が“翼”となって、あなたを世界へ羽ばたかせる」という作詞は私のお気に入りです。ライブでは歌詞のある箇所をライブ場所の地名と置き換えて歌い、みんなと盛り上がります！

♪M2「ワンダーランド」＞Radio CAMNET番組テーマ曲

ラジオのテーマということで、shab◎nなクラブ系音源に取り組みました。カーステレオでドライブを楽しみながら聴くのがオススメ。ラジオなので「愛の電波（伝播）アナタめがけて」という歌詞が出てきます。電波と伝播を掛けました。笑。世界とshab◎nが繋がる、まさにオトノワな一曲だと言えます。レコ発ライブでは映像とともに、「shab◎n」の文字が宙を舞いました。盛り上がりたい曲。

♪M3「光と影」

シンプルにピアノと歌だけで創った曲。夢を光に、不安を影にたとえています。影が色濃くなるのは、夢や憧れがさらに輝く証拠だと歌っています。ダイナミックな重低音。ライブではぜひグランドピアノで披露したい曲です。

♪M4「Another me」

2年前の年末、どうも自分の身体が言うことを聞かなくなったときに出来た曲です。心と身体はひとつで、その片方が不調ならもう一方も同じ。心の柔らかさと身体の柔らかさは比例しているそうです。これをきっかけに始めたヨガ（座禅、瞑想の原点だそう）は、自分と向き合うきっかけとなりました。リラックスすることによってすべての力は発揮できることに気づきました。

歌詞のなかに出てくる「キャンドル」は、大好きなキャンドルアーティスト小城レイコさんのオリジナルキャンドル“terra”の灯りをイメージしたものです。先日のレコ発で実際にこのキャンドルに火を灯しながら歌うことができました。

♪M5「夕陽が呼ぶ」＞サンセットフェスタ♯こじまテーマ曲

泣きたくなったら夕陽が見えるこの場所にくればいい。今も昔も変わらず毎日存在する夕陽は、私たちに何かを語っているような気がする。伸びていく影法師に、育ち行く成長を重ねました。残っていくものはよきもの。shab◎nの歌もそうありたいと願います。

♪M6「Blue Breeze」＞コジマブルーインターナショナルアートフェスティバル公式テーマ曲

デニムの街として有名な児島。ジーンズストリートを自ら歩き、風を感じて曲づくりしました。さわやかなブルーの風をイメージ。ライブではCDと違い、曲終わりを皆とともに手拍子でライブ感を楽しみます。

♪M7「母さんの手紙」

ふるさとを離れて踏ん張るみんなに。つくづく損する不器用な性格の自分に。土まみれの野菜とともに届いた母からの手紙が、心を奮起させます。ラストシーンでは思わず電車の窓から叫びそうになる主人公。岡山弁が少し混じった、人間臭い曲。

♪M8「ねこのうた」＞愛猫アクアのテーマ曲

コラム連載のタイトルにもなっている「ネコ」とは私の愛猫アクアのこと。アクアは今や私の生き方の師匠です。自分の居心地いい場所をさがしつづける猫ちゃんが憧れ。マニアなポイントは歌詞の「暖かい場所」をあえて「あたたか居場所」と表記したとこ。さらにアクア本人（本猫）の鳴き声や、首輪の鈴の音を収録。歌詞カードの制作記録によーくみると「AQUA」の文字が！笑

♪M9「さよならマドンナ」

ノンフィクションの片思いソング。通勤電車の山陽本線で出会う憧れのマドンナに声をかけることもなくじっと思いを寄せていた。「雨の日のマドンナ」とは、天気が雨という意味ではない。毎日見てきたからこそ顔色の元気のなさを感じて心配していた様子を表している。結局片思い男子は思いを告げたのか、、、？ストーリーに最後の展開が気になった人続出。笑　レコ発のプロジェクションマッピングはとてもお洒落な演出となり、自分でも気に入っています。

♪M10「明日へ」　東日本大震災　復興支援曲

卒業シーズンの旅立ちをテーマに制作途中、震災が起きました。それを経て完成した曲のテーマは「悲しみからの卒業」。ライブでは終盤クライマックスで演奏することが多く、たくさんの人が感動してくれる曲。どの曲もそうですが、歌詞をじっくりと聴いてもらいたい曲です。きっと明日への光が見えることでしょう。

♪M11「オトノワ～繋がるセカイ～」RQ×山陽放送“イブニングC5時”エンディングテーマ

アルバム「オトノワ」のタイトル曲。聴いてくれる皆への感謝と祝福を込めました。中学生の頃初めてDTMに興味をもち、お年玉をはたいて買った音源SC-88の音源を使用。ドングリの音や、小鳥の鳴き声、聖歌隊とトランペット。おもわずほっこり癒される楽しい唄です。先日のライブでは皆と一緒に繋がって踊りたい、手拍子したいと思い、スタンドマイクとタンバリンでパフォーマンスしました。

♪M12「まんまる」

ルネスホールワンマンコンサート収録音源。数年前、ずーっと家族の様にライブしてきた、今は無きカフェ「cornetto」のライブ中、曲が生まれました。「泣いているのは生まれたときだけでいい」太陽や月と一緒にウインクするかのようなピアノのリフがお気に入りです。YouTubeでルネスのライブ映像を見ることができます。

♪M13「Pink Submarine」

玉野市保育園ツアー全15本のテーマ曲。子どもの頃描いた夢の地図。ビートルズの“Yellow submarine”にインスパイアされました。パパの時代が黄色い潜水艦ならば、5歳のマリ子は、ピンクの空飛ぶ潜水艦で世界に愛と夢を届けるわ。

裏話、ピンクサブマリンはキャラクター模型とともに、絵本のストーリーまで創っています。ピンサブの推進力はシャボン玉。口から吐き出すシャボン玉は、幸せのシャボン玉。戦争や喧嘩をしている人の前でパチンと弾け、人々が仲直りする。廃墟をお花畑に変える。お腹がすいた子ども達には、甘ーいチョコレートに。shingo-kunと世界戦略まで夢見る楽曲。

いかがでしたか？ライブではなかなかここまで喋れない内容。解説しましたー、All Produced by shab◎n。まだまだ秘話はたくさんありますが、まずはここまで。愛聴盤となってくれたら嬉しいです！！そしてCDを聴いたその後は、、、！ライブでまたお会いしましょう！！

2015年10月17日リリース 2nd.アルバム『オトノワ』（JAJA-4505-1）
¥2600（税込）Jaja Record
オンラインショップ、iTunes Storeからリリース
http://shabon.shopselect.net/items/2054266

〈プロフィール〉
マリ子・・・猫と暮らすアーティスト・シンガーソングライター。サウンドエンジニアshingo-kunとのユニット“shab◎n”で活動中。ユニット名shab◎nの由来は、大好きなシャボン玉から。癒しの歌は天使の声と呼ばれる。スローライフ、スローライフをテーマにライブを行っている。ライブでは歴史家やアロマ空間コーディネーター、キャンドルアーティスト、ハーピスト等とコラボレート。ヤギの親子とのライブも。作東バレンタインホテルTVCM出演中。毎月10日更新ネットラジオ camnet channel-7「shab◎n-ism Hour」パーソナリティー。東京アースワーカーズコレクション、環境音楽部門グランプリ受賞。